

第7回上下水道事業審議会 議事概要

1 日時及び場所

平成29年6月30日（金） 午後2:00～3:10

知立市役所 3階 第1会議室

2 出席者及び欠席者

(1) 出席者（8名）

(2) 欠席者（2名）

(3) 事務局（10名）

上下水道部長、水道課長、下水道課長、水道課職員、下水道課職員

3 議題及び内容

1 あいさつ

2 報告

(1) 【下水道事業】平成29年度における下水道事業計画についての報告

(2) 【水道事業】平成29年度における水道事業計画についての報告

3 議題

(1) 【水道事業】経営戦略策定における知立浄水場の存廃及び将来の料金水準について

・知立市水道事業経営戦略（案）について

4 その他

4 議事概要

(1) 【水道事業】経営戦略策定における知立浄水場の存廃及び将来の料金水準について

・知立市水道事業経営戦略（案）について

説明後、質疑応答

5 主な意見、質疑応答

議題（1）【水道事業】経営戦略策定における知立浄水場の存廃及び将来の料金水準について

【委員】

経営戦略期間後、平成40年以降の想定はあるか。

【事務局】

平成40年以降は、広域化の可能性も含めて検討している。

【委員】

パブリックコメントはどのように行うのか。

【事務局】

広報に掲載して広く意見を募集。ホームページ上や図書館等でも閲覧できるようにする。

【委員】

耐震化はいつ完了するか。

【事務局】

平成70年度までで完了する計画。

【委員】

管の耐用年数は何年か。何年で更新していく計画か。

【事務局】

管の耐用年数は40年。計画上は、ポリエチレン管を耐用年数40年、铸铁管を80年で見積もっている。40年を目安に更新していく。

【委員】

大地震に備え、配水拠点を多く設置したほうがいいのではないか。

【事務局】

現在、救護病院等に配水する重要給水管を優先的に耐震化しており、それが小学校などの拠点まで完了すれば、そこが配水拠点になる。他の地域も重要給水地区と並行して進めている。

【委員】

有収率が伸びているが、平成28年度も上昇しているか。要因は何か。

【事務局】

平成28年度も上昇している。平成25、6年度より漏水調査をしており、早期に修理できていることが要因の一つ。